



発行所 町方伊報広
愛媛県西条市和部町町方伊報広
〒796-03 町方伊報広38-0211
編集長 公室
町長 印刷所
豊 像 社
八幡橋市松柏 22-0144

人がいて

- 夢がわき
- 流れが変わり
- 新しい町が
- つくられる

今月の紙面

二面……伊方町青年国際交流本年度も実施
保育所では夕涼み会を
町の話「子守る母トラップを表現」
三面……町及び八西地区消防法大会
21世紀を担う日本の50人の一人 辻真澄氏
9月9日は救急の日です
四面……歳時記「ススキ」

うなぎつかみとり大会にぎわう きなはいや伊方まつり

……七月二十九日は伊方地区、三十一日は町見地区で行なわれました



うなぎつかみにおおはしゃぎのちびっ子たち

町の夏越祭に併せて、観光行事の一端としてはじまった「きなはいや伊方まつり」(主催 きなはいや伊方まつり)

実行委員会・伊方町商工会、協賛 伊方町など)が、七月二十九日、町民会館や商工会館前をメイン会場として開か

れました。当日は、台風の影響を受けて、あいにくの風雨、最悪のコンディションとなりました。

カラオケ大会・花火大会は、いずれも翌日に延期されましたが、それでも、町内のみなさんをはじめ、他の市町村か

らも見学を訪れ、うなぎのつかみ取り大会や、子供にとってお目当てのアニメ映画大会などを観て楽しんでいました。

うなぎのつかみ取り大会はまつりの名物のひとつとして、毎年行なわれているもので、今年も、時折、降りしきる雨

の中、七月三十日には、延期された伊方地区のカラオケ大会、花火大会が、更には、七月三十一日、町見地区の夏越祭と併せて、花火大会などが行なわれました。ふる

から、七月三十日には、延期された伊方地区のカラオケ大会、花火大会が、更には、七月三十一日、町見地区の夏越祭と併せて、花火大会などが行なわれました。ふる



30日に延期、実施されたカラオケ大会

らも見学を訪れ、うなぎのつかみ取り大会や、子供にとってお目当てのアニメ映画大会などを観て楽しんでいました。うなぎのつかみ取り大会はまつりの名物のひとつとして、毎年行なわれているもので、今年も、時折、降りしきる雨

引揚者のみなさまへ

平和祈念事業特別基金においては、この度、先の大戦に際し本邦以外地域から引き揚げた方々に対し、書状(内閣総理大臣名)を贈呈することになりました。

贈呈対象者は次のとおりです。

(1) 特別交付金支給法に基づく特別交付金の支給を受けた引揚者。

(2) 特別交付金を家族の分を含めて一括して受給した者(以下「代表受給者」という)が死亡している場合にあっては、当該代表受給者に特別交付金の受給権を譲渡した者(その譲渡した者が二人以上あるときは、その総代者)

(3) 代表受給者に特別交付金の受給権を譲渡した者で、離婚又は離縁その他特段の事情にあるものとして認められるもの。

書状の贈呈は、請求に基づいて行うこととしておりますので、請求される方は、請求書に記入のうえ、必要書類を添えて、「平和祈念事業特別基金」あて直接送付してください。

請求書類は同基金の他、各都道府県及び各市町村の窓口においてあります。

なお、請求書類の受付は、平成3年9月2日から行います。

(請求書類の送付先及び問い合わせ先)

〒112 東京都文京区大塚5-3-13
平和祈念事業特別基金(総理府所管) 業務第2課引揚係

☎03-3945-4703
☎03-3945-4707

お便りください!

町では、皆様から「町」に対して、日頃感じていらっしゃる出来事、町政に対するご意見、ご要望、その他どのようなことでもかまいません。のお便りをお待ちしております。

町民総参加の町づくりのため、よろしくご協力ください。また、ようお願いいたします。

(問い合わせ先)

伊方町町長公室

来月九月二十日付発行の広報紙に返信用の葉書を折り込む予定にしています。

記名、あるいは無記名



伊方町青年国際交流 本年度も実施

お互いの親睦を深めよう

生活、文化、教育等について懇話することにより相互理解を深め、豊かな国際性と高い社会参加意欲を持った青年たちを養成することを目的として、町青年と県内在住留学生との国際交流会が、町・町人権擁護推進協議会の主催で、七月二十九日、町民会館において開催されました。

この交流会は、今年で三回目、副会長の小川文一郎氏が、「伊方町へ来町されたことを心から歓迎します。みなさん、この交流会でより多くの人々と親睦を深め合い、日本に来て本当によかったなあ」と歓迎されました。

交流会は、今年で三回目、副会長の小川文一郎氏が、「伊方町へ来町されたことを心から歓迎します。みなさん、この交流会でより多くの人々と親睦を深め合い、日本に来て本当によかったなあ」と歓迎されました。

汗だくのなかの

伊方大川清掃

伊方ライオンズクラブが主催

伊方ライオンズクラブ(阿部義定会長)の会員らは、七月二十四日、地元の大川や公園などの清掃を行いました。結成以来、毎年清掃奉仕を続けており、今年で十四回目、伊方小学校・中学校の子供たちや地元住民らも積極的に参加し、二百人以上が、草刈りやごみ拾いなどに精を出しました。

参加者は、麦わら帽子をかぶったり、タオルを首に巻くなど、照り付ける強い日射しに耐え、汗だくになりながら清掃集まった。みは、トララックで約十分、清掃後の大川は、みちがえるようにきれい



伊方原子力発電所を見学し、施設の偉大さにびっくりして



保育所で夕涼み会

伊方保育所園児たち・おおはしやぎ

七月十一日、伊方保育所で伊方保育所保護者会、伊方地区ともしび母親クラブ主催の夕涼み会が行なわれました。これは、家族や地域のみなさんとふれあいを深め、豊かな経験を味わうことを目的として、昭和五十八年度和五十八年度の太陽のお母さん運動による「太陽の広場」を契機として、現在に引き継がれているもので、夏の風物となつていきます。



赤バイク姿で

交通安全パレード

伊方郵便局

七月十七日、朝七時三十分から伊方郵便局主催による交通安全パレードが行なわれ、伊方郵便局の玄関前には、交通安全を胸に掲げた局員ら約二十名が集合、八幡浜警察署(伊方駐在所)を先導に、川水田・仁田之浜・中之浜・大浜の順に赤バイク姿で、パレードを行い、通学する児童生徒らに交通安全を呼びかけていました。

子守るトラ力強く表現

川永田・兵頭寛一さん

交通事故で死亡した娘の二十五回忌の供養にと、西宇和郡伊方町川永田の兵頭寛一さん(六三)は、このほど、事故の悲惨さと命の大切さを訴えようと、自宅の塀に、命がけで「壁面」を完成させました。この壁面は、岩場で無邪気になわめれる三頭の子どもの外敵からわが子を守ろうとする母トラをモチーフに母の愛情と力強さを表現しています。



兵頭さんは、昭和四十二年に当時九つであった長女を交通事故で亡くし、精神的ショックは大きかったものの、出来るだけの供養をして、これ以上悲しむ人を増やさないよう努力しなくはいけないうこと。以後、自宅近くに銅像を建てたり、金山出石寺に弘法大師の像を寄贈するなど行っています。

町の話

川永田・兵頭寛一さん

交通事故で死亡した娘の二十五回忌の供養にと、西宇和郡伊方町川永田の兵頭寛一さん(六三)は、このほど、事故の悲惨さと命の大切さを訴えようと、自宅の塀に、命がけで「壁面」を完成させました。この壁面は、岩場で無邪気になわめれる三頭の子どもの外敵からわが子を守ろうとする母トラをモチーフに母の愛情と力強さを表現しています。



- このような日があることをご存じですか！
- 9月1日 家出少年発見保護活動及び福祉犯罪取り強化月間 健康増進普及運動 ガン征圧月間 精神薄弱者愛護月間 無保険(無共済)バイクをなくそうキャンペーン 障害者雇用促進月間 船員労働安全衛生月間 防災の日(8月30日～9月5日 防災週間)
 - 9月9日 救急の日(救急医療週間)
 - 9月10日 全国下水道促進デー
 - 9月11日～20日 高齢者交通安全週間
 - 9月12日 水路記念日
 - 9月15日 敬老の日(老人福祉週間)
 - 9月16日～30日 全国海難防強化運動
 - 9月20日 航空の日
 - 9月20日～26日 動物愛護週間
 - 9月21日～30日 秋の全国交通安全運動
 - 9月24日～10月1日 環境衛生週間
 - 9月24日～30日 結核予防週間

障害者迎え広がる職場の工夫

9月は障害者雇用促進月間です

心身に障害のある方々の雇用の促進につきましては、逐次その成果を取めつつありますが、地域社会において障害者をめぐる雇用環境はなお厳しいものがあります。

このため国においては、今年度も9月を「障害者雇用促進月間」と定め、全国的に啓発運動を展開することとしております。

公共職業安定所では、ひとりでも多くの障害者が、働く場所を得て安定した職業生活を営むことができるよう各種の雇用促進制度を基に、積極的な雇用対策を推進しておりますが、事業主の方々におかれましても、障害者の雇用は社会全体の共通の使命であることをご理解願うとともに、職場の開発、職種の開拓など障害者の就労を可能にする職場についても工夫を加えていただき、より多くの障害者が雇用の場を得られるよう一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

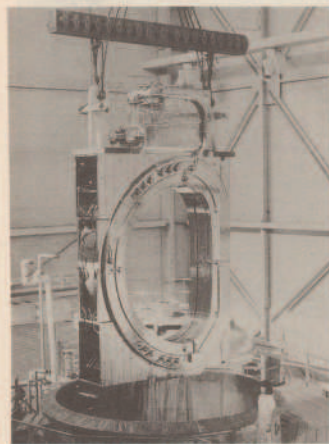
八幡浜公共職業安定所
☎0894-40333



21世紀を担う ニッポンの50人の1人

日本原子力研究所研究室長
辻 博史氏(川永田出身)

伊方町は、私の本籍が川永田にある二種で、種々手続きの折りに役場の皆様のお世話になっております。父の辻直雄を通じて、祖母が、かつて伊方の方々のお引き立てにあずかったことや、今、町や老人会で進めておられますお年寄りに住みよい町作りの事を聞いておりますので、「伊方」という言葉には身近な響きを感じます。



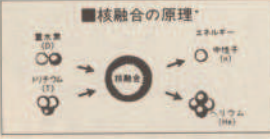
核融合用に作られた超電導コイル

次代のエネルギー、核融合発電に使う磁石の研究にとり組む。重水素などを一億度に加熱し核融合させるのだが、高熱で炉が溶けるのを防ぐために磁力でプラズマ(電子と原子核の分裂状態)を炉の中に浮かせる。人類の未来のため全員がかんばっています」と静かに笑った。

取り出すことができます。核融合の燃料となる重水素は海の水に含まれており、海水の水1リットルから得られる燃料を使って発電をすると、石油700リットルを燃やした場合と同じ量の電気を作ることかできます。

保されることになりました。実はこの核融合は私達が毎日目にしているところ起きています。それは太陽です。太陽が何十億年前から力強く燃え続け、地球を暖かくつんで来た秘訣は、核融合でエネルギー源としているため

今小中学生の皆さんが高校や大学を卒業する頃までに何百人という若い技術者が必要になります。伊方町の高校生、中学生の皆さんの中で、5年先、10年先に原子力研究所の地上の太陽作りへ一緒に挑戦して下さる方はいませんか？



核融合の原理

核融合発電が実現すると海岸から見渡される大海原が油田と同じ様な役割をはたすこととなります。日本は勿論のこと人類全体のエネルギーが将来にわたって安心して確保されることになりました。

昭和25年生れ 昭和53年、東京大学終了 同年、日本原子力研究所入所 平成2年、核融合工学部超電導磁石研究室室長、40歳



炎天下の中 開催された 町消防操法競技大会

町消防団(三好章一団長)主催による消防操法競技大会が七月十四日伊方中学校グラウンドで開催され、小型動力ポンプ操法の部で、第五分団(久保・西チーム、自動車ポンプの部)がそれぞれ優勝しました。

- 今年大会には、小型動力ポンプ操法の部十六チーム、自動車ポンプの部に三チームが出席し、日頃の練習成果を競いあいました。
- 順位は次のとおりです。
- 小型動力ポンプの部
 - 1位 第五分団
 - 2位 第七分団 (久保・西チーム)
 - 3位 第十三分団 (中浦チーム)
 - 4位 第八分団 (向チーム)
 - 5位 第六分団 (川永田チーム)
 - 6位 第十分団 (小中浦チーム)
- 自動車ポンプの部
 - 1位 第五分団
 - 2位 第十四分団 (伊方越チーム)
 - (細・須賀チーム)



八西大会で 第十五分団が 優勝

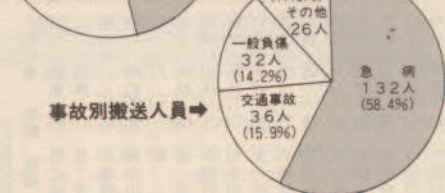
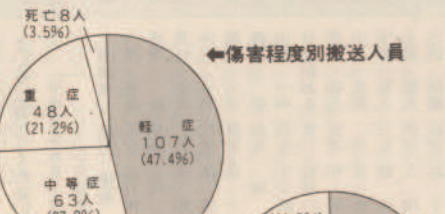
八西地区消防操法大会が、七月二十八日伊方中学校グラウンドで開催され、伊方町から小型動力ポンプの部では、二チーム、自動車ポンプの部で一チームがそれぞれ参加しました。

「救急の日」は、みなさんに救急業務について正しい理解と認識を深めて頂くため、昭和五十七年に制定されました。平成三年一月から七月までの保内町・伊方町内の救急車による搬送人員は、二百二十六人で、うち軽症者が百七人と全体の約半分を占めています。事故種別としては、急病が五十八%と最も多く、交通事故、一般負傷の三事故で八十九%となっています。

九月九日は 「救急の日」です

- 1 日頃から栄養、運動、休養のバランスを考え、自分の健康は自分で守りましょう。
- 2 いざという時のために正しい応急手当の知識を身につけましょう。
- 3 なんでも相談できるかかりつけの医師を持ちましょう。
- 4 休日、夜間の急病は落ち着いて、まずかかりつけの医師に相談しましょう。
- 5 身体の調子の悪いときは、早めに受診しましょう。
- 6 救急車の安易な利用は避けましょう。

火事・救急・救助は
局番なしの**119番**
病院等の問い合わせは
第二分署**36-3119番**
テレホンガイド
27-0099番



事故別搬送人員

傷害程度別搬送人員

九月二日は防災の日です



火の用心

七つのポイント

人類が火を使うようになってからというものの、暖をとったり料理をしたりと、わたしたちの生活には火は欠かせないものとなっていています。ところが、この便利な火も使っている方を誤ると、恐ろしいものになってしまいます。家を焼き、人の命さえも奪いかねない火、それが火災です。いくら火の用心をしていても、絶対に火災が起きないとはいえません。

九月一日は防災の日、八月三十日から九月五日は防災週間です。

この機会に、火災予防に對する認識を新たに、大切な

- ①寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
灰皿から落ちたたばこに気づかず、火がふとんや畳など
- ②子どもは、マッチやライターなどで遊ばせない
もし、遊んでいるのをみつけたら、しからずただでなく、正しい扱い方を教えるようにしたいものです。
- ③風の強いときは、たき火をしない
火のついた枯れ草などが、風に舞ってしまい、たいへん危険です。
- ④てんぷらを揚げるときは、その場を離れない
ちよつとの時間でも油断大敵。何かの用でその場を離れたときは、必ず火を消してからにしましょう。
- ⑤家のまわりに燃えやすいものを置かない
放火による火災を防ぎます。
- ⑥ふろの空たきをしない
ふろをたく前には、ふろ釜に水が入っているかどうかを確認しておきましょう。
- ⑦ストーブには燃えやすいものを近づけない
ストーブの上で、洗濯物を乾かすのはやめましょう。洗濯物は乾くと軽くなり、熱気による上昇気流で舞い上がり、ストーブの上に落ちることがあります。また、カーテンなどの近くに、ストーブを置くのもやめましょう。

町内の交通事故

(8月1日現在)

発生件数.....49件
(7月.....22件)
負傷者数.....82名
(7月.....3名)

昨年一年間に、交通事故で亡くなった人は、一万一千人を超え、過去十五年間で最悪となりました。

なかでも、シートベルトを締めていれば助ったと思われる死亡事故が増えています。

九月二十一日から三十日まで、「秋の全国交通安全運動」が実施されます。この時期に、改めてシートベルトの大切さと効果を見直しましょう。

伊方・町見駐在所

歳時記 ススキ

秋の七草をご存じですか。指を折って、数えてみてください。

万葉集の歌人、山上憶良が、「秋の野に 咲きたる花を および折り かきかぞふれば 七種の花」

として挙げたのは、萩、尾花(ススキ)、葛、ナデシコ、オミナエシ、フジバカマ、朝顔(キキョウ)の7種類。なかでも、ススキは秋の風物詩です。ススキの穂が風にそよぎ始めると、暑さから解放され、ほっとした気分になります。またススキの白い綿毛は、晩秋の風情にぴったりです。

お月見の供え物とともにススキを飾る風習が各地にあるのは、ススキが日本全国に分布しているからだといわれています。とはいっても、都会でのススキとの触れ合いは、お月見用のススキを年に一度、花屋で買う程度になってしまいました。

ススキは、昔から日本人の暮らしにとって、身近な植物でした。屋根葺きの材料として、また、肥料や家畜の飼料、炭灰やすだれの材料として、なくてはならないものです。いまでも、観光名所のススキの草原、観光土産のみみずくなどで、ススキに親しむことが多くなりました。さて、9月といえば「敬老の日」。最近では元氣なお年寄りが多くなり、外出先や運転中の事故が増えてきています。

そこで、9月15日の「敬老の日」を中心に、9月11~20日を、「高齢者交通安全旬間」としました。この期間、全国の交通事故防止のための行事が行われます。積極的に参加したいものです。



集団食中毒 防止月間

防止月間

九月一日から三十日までの一か月間を「集団食中毒防止月間」と定め、全国一斉に食品による事故をなくす運動を実施しております。

次のことに注意して食中毒防止に努めましょう。

- 食品は新鮮なものを選び、扱う前には必ず手を洗う。
- ねずみ、ゴキブリ、ハエ等を駆除しましょう。
- 調理した食品はつとめて早く食べましょう。
- 食品の加熱は十分に行いましょう。
- 暴飲暴食はやめましょう。

君か 西村 宗



先月号四面で紹介いたしましたえんむすび欄で浜本祐蔵さんの本籍地「田之浦」が「古屋敷」となっていました。おわびして訂正いたします。

人の動き

平成3年7月1日現在
世帯数2,632戸(+5戸)

8,034人 | 男3,913人(+5人)
(+5人) | 女4,121人(+0人)

えんむすび

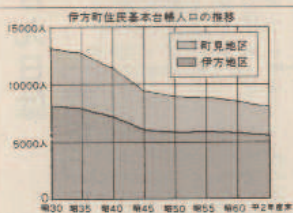
平成3年6月1日
6月30日
氏名 本籍地

お誕生おめでとう

よい子に育ってください
平成3年6月1日
6月30日
保護者 続柄 児名

平成3年6月1日
6月30日
死亡者 年齢 住所

グラフでみる伊方町〔人口の推移〕



市町村役場で、常時住民を把握する台帳として、住民基本台帳があります。そして、この台帳は、現在市町村の行政事務の基本として、はば広く利用されています。

伊方町の人口は年々減少しており、過去三十年間で約五千人減っています。もう一度、私たちが生まれ育った故郷をみつめなおしてみよう。

海上保安大学校の学生募集について
人事院と海上保安庁では、本年度も来春採用の学生を募集しています。受付期間は九月五日から九月十八日までです。

詳しいことは、もしよ
電話 五二一九六

りの海上保安部へお問い合わせください。
郵便番号 七九一
住所 松山市海岸通 二四二六の五
電話 (〇八九九)

おくやみ

よりよい社会を願って

- 明るいあいさつをしよう
- 時間を守ろう
- 町を美しくしよう

—ふれあい—

いかた

教育だより

(発行) 伊方町教育委員会
(編集) 社会教育課
(印刷) 豊豫社

生活課題解決

「実践」を目指して

《伊方町婦人指導者研修会》

今、婦人が抱える諸問題について協議し、解決の方途を考へることに「実践集団」としての力量を高めようと八月六日、中央公民館で伊方町婦人指導者研修会が開催されました。

今年、八〇名の参加者が二つの分科会に分かれて「高齢者社会と婦人の役割」、「三処理問題について」をテーマに生活課題の解決へ向けて研究協議が進められました。



わんぱく学級
—さかなつり大会—



また、つれたよ！
◀ 餌のつけ方を教わる子供達

指導に当たったのは中之浜老人クラブ(兵頭熊一会長)の会員で、この日使われた釣り竿はお年寄りの手作りの竹竿で行いました。子供達は、早速、魚つりに挑戦しました。最初は、釣り針を引っ掛けたり、餌つけに悪戦苦闘していましたがお年寄りの手を借りながら大物やたくさん魚を釣り上げていました。又、大きいで賞、たくさん釣ったで賞等の発表の後、昔の漁業の話やトッポ話などを聞き、老人クラブ女性会員が作ったカレーライスを食べながら楽しい一日を過ごしました。

各分科会での協議内容を抜粋します。
【第一分科会】
「高齢者と婦人の役割」(老人が安心して暮らせるには、婦人としてどのようにかわればよいか)
○ 病人をもってからでは遅い普段から介護の勉強が必要と感じた。
○ 直接、老人にかかわるのは私達婦人の手が必要。それには、老人の心をよく知ること、温かい人間関係によって安心感を与える。○ 金や物ではなく、一番の精神面のビタミン剤は、やさしい愛のひとことではなからうか。明日からといわず

今日から地域の人に婦人が愛の声をかけよう。これが実践の第一歩。
【第二分科会】
「ゴミの減量化はどうすればよ」
分科会で熱心に討議されました。

いか)
○ 牛乳パックを水洗いして開きかわかしたものを1kg(1ℓパック33枚、500ccパック58、60枚)30円で保内業者が受け取ってもらえる。
○ コンボの使用、生ゴミはなるべくコンボに入れる。近く注文をとるようなのでまだ使用していない家では利用して下さい。
○ 消費者の意識改革が必要。日本ではきれいに包装されている物が高価な物に思われている。
○ 廃油を利用して石鹸づくり(化成ソーターの取扱いに注意)して支部での実践により町がきれいになる。

第12回西宇和郡体育祭
愛媛スポレク祭'91地方大会郡予選
全種目に約100名の選手が出場！
○とき 平成3年9月1日(日)9:30から
○ところ 三瓶中学校グランドを中心に3会場で実施
○種目 ●ソフト30歳代、壮年 ●バレーボール男子、女子1部・2部 ●卓球男・女 ●軟式庭球 ●バドミントン男・女

毎月第3日曜日は「家庭の日」です
9月のテーマ **「お年寄りや目上の人を大切にしよう」**
【実践方法】 ○ お年寄りを囲んで、若い頃の苦労話や昔話に耳を傾け、お年寄りへの理解と敬愛を深めよう

起源のナゾ ①⑦

長寿祝いのはじまり

算賀ともいう。40歳からはじまり10歳長ずるごとに行なう年寿の祝い。大陸の風習から起こったといわれるが、わが国では奈良時代朝廷で行なわれたのがその起源。

740(天平12)年10月、聖武天皇が40歳になられたとき、良弁僧正がその祝いに講を設けたのをはじまりとする。

平安時代には、長寿祝いは朝廷や貴族の間に盛んになり、贈り物はその年寿の数に等しくする例が多くなった。

算賀のはじめは40歳であるが、これは孔子が40歳にして惑わずといったのにちなんだものであり、不惑という。昔は「人生50年」としたわけである。

江戸時代から、61歳の還暦、77歳の喜寿、88歳の米寿の祝いなどが行なわれる。

〔光院書院
*起源のナゾ。より〕



伊方越海岸でのスイカ割り



研修会で友達もたくさんスイカ割りかとも楽しかった。

伊方小学校 岡山貴光
ぼくは、この「リーダー研修会」で楽しかったことが、たくさんありました。海水浴

九町小学校 井上理恵
リーダー研修会では、みんなで協力して、カレーを作ったり、テントを設営しました。風が強く、キャンプファイヤーはできなかったけど、各班の出し物やクイズや手品など、とても楽しかったです。テントで寝る時は、風がうねって寝れませんでした。朝は5時に起きて洗面に行きました。ラジ体操をして散歩に行きました。木がたくさんあってすずしかったです。このリーダー研修会で友達もたくさん

野外活動で ひとときわたくましく

少年団体リーダー養成講座

少年団体リーダー養成講座に参加して

今年も、町内の五、六年生を対象に少年団体リーダー養成講座が七月二十六・二十七日(二泊二日)に有寿来小学校で開催されました。この講座は、子供会活動の充実、促進を図るため、野外活動を通して子供会活動のリーダーとしての力量を高めようとするものです。天候が心配されていた、この講座も子供たちの折りが通じたのか、一時の小雨程度で二日間の日程を終えることができました。子供たちも、テント設営や飯ごう炊飯などの体験学習を生かして、これからも学校で地域の子供会でリーダーとして活躍することでしょう。

九町小学校 井上理恵

豊之浦小学校 河野裕也

について泳いだあとスイカ割りをしたり、キャンプファイヤーのかわりに、出し物や映画を見たりしたことなど思い出になることができませんでした。中には、つかれていよになったこともあったけど班で協力してちやんとやりとげることができました。そのおかげで他の学校の友達とも、仲良くすることができました。これからは飯ごう炊飯やテント設営などやることがあると思うけど、今日のように最後までやりとげたことです。



見事な包丁さばきで?

有寿来小学校 崎野有希
私は、リーダー研修会で楽しかったことは、冷たい海でみんなと海水浴をしたことだ。海水浴でも最も楽しかったのは、沖まで泳ぎたいといっていたことだ。次に楽しかったのは、カレー作りだ。油がたくさんある肉を切った。手がぬるぬるして気持ちが悪かった。レクリエーションもクイズやゲームなどがあってとても楽しかった。でもやっぱりキャンプファイヤーをやりたかった。今年で最後なのでとても残念でたまらない。

二見小学校 井上貴志
最初は、研修会へ行くのは初めてだったので、どきどきしました。研修会に参加しておもしろかったことやくろうしたところは、海水浴へ行っておもしろいけど、とても寒かったです。スイカ割りはおもしろかったです。テント設営や飯ごう炊飯は少しくろうしました。キャンプファイヤーはできなかったで残念でした。帰る時は、とてもおもしろかったです。テント片付けは、設営する時よりくろうしました。一泊二日の研修で友達もたくさんできて、仲良しになれたのがとてもよかったです。

水ヶ浦小学校 松田浩二郎
この少年団体リーダーではみんなと仲良く協力しながら、ケンカをしたけれどいい思い出がありました。楽しかった事は、テントの中で遊んだ事がおもしろかったです。もう一つは、飯ごう炊飯です。悪かった事は、夜ふかしをしたこと、ケンカをしたこと。この少年団体リーダー研修を生かして日常の生活にも役立たせたいです。

職員紹介

七月十五日付で、町見公民館長に林銀氏が就任いたしました。



町見公民館長 林 銀

スポーツ交流で 四苦八苦の汗

<伊方壮年会>

伊方壮年会は、炎天下に軽スポーツを通して、会員意識の向上を計ろうと、去る八月一日(日)に、伊方中学校グラウンドに於て、ソフトボール・ペタ大会を開催しました。伊方壮年会の五支部中、参加は大浜、河内、川水田の三支部でしたが、約八十名の会員が、それぞれ種目に分かれ、珍プレーあり、好プレーありで、大きな笑い



ハッスルプレーに沸くソフトボール会場

や声援が送られていました。競技終了後、伊方公民館に会場を移し、講師に中元町長をお招きして、「本町のまちづくり」について、基本構想をお聞きしました。懇親会では、組織の拡充や未加入支部への加入促進などについて話し合いました。

家庭教育資料

開かれた家庭づくり

手をつなぐ地域社会

愛媛県では、婦人団体を中心として「太陽のおかあさん運動」をすすめています。

○地域社会をあたためる
○ふるさとを愛する子供を育てることを目指し、母親自ら、まず太陽のように明るく温かいお母さんになることを、ねらいとした運動です。

核家族化、少子化、孤立化のすすんでいる家庭の現状から考えて、今日ほど、地域ぐるみで心のふれあう活動の大切な時代はありま



●愛の一声運動、あいさつ運動、花いっぱい運動などのコミュニケーション活動などにより協力しています。

●各種婦人団体や愛護班、母親クラブ、PTA等の諸活動に参加しています。

くり」について、基本構想をお聞きしました。懇親会では、組織の拡充や未加入支部への加入促進などについて話し合いました。

池田 亮君(八高3年) 全国高校総体 男子1500メートルで 5位入賞

県高校新 3分52秒07

八月二日、静岡県で行われた全国高校総合体育大会の陸上競技一五〇〇メートルにおいて池田君が3分52秒07という自己ベストの県高校新を樹立し、愛媛県では、同種目史上初の5位入賞という堂々の成績を取った。

昨年の同大会は、3分54秒03の県高校新をマークして10位。今年は上位入賞を目標を高く掲げ、練習に助んでの挑戦だったそう。

特前前のスピードだけではなく、相手に打ち勝つ精神力の強さを発揮してのレース展開は町内、県内の後輩達の模範となることでした。



賞状



兵頭さん
矢野さん
武田さん
戎さん

湊浦老人クラブ

去年の五月、郵便局の松本章一様の指導により、湊浦老人クラブではベタンの練習をしています。

優勝戦は湊浦老人クラブの男性チーム対女性チームの対戦となり、接戦の末、男性チームが優勝、女性チームが準優勝という思わぬ栄誉に浴したのです。

その実績が認められ、来る

ベタンクワで全国大会出場

優勝戦は湊浦老人クラブの男性チーム対女性チームの対戦となり、接戦の末、男性チームが優勝、女性チームが準優勝という思わぬ栄誉に浴したのです。

その実績が認められ、来る

伊方総合スポーツ少年団 三回戦で惜敗

(全日本小学生ソフトボール選手権大会)

八月二日から五日まで滋賀県で行われた、第五回全日本小学生ソフトボール選手権大会で、伊方総合スポーツ少年団が健闘し、三回戦(ベスト16)まで進みました。

年々全国のレベルがあがり、本県代表の他チームが全て一回戦で姿を消す中、初戦で兵庫県の代表チーム、二回戦で三重県の代表チームを接戦の末、共に一対〇という近差で破り、三回戦へと駒を進めました。



九町総合 スポーツ少年団 2年連続V

八月四日、第二回愛媛県スポーツ少年大会ソフトボールの種目で九町総合スポーツ少年団が二年連続ブロック優勝(三度目)を取りました。

この大会では、ソフト、ミニバスの種目に町内六チームが参加し、全チーム健闘しましたが、九町スポーツ少年団のソフトが三試合とも、好投手と打撃がうまくかみ合い、いずれも大差で勝ちました。

文化の香り 深める 文化のつどい 漂う 納涼歌謡まつり

七月二十八日、中央公民館、町見体育館において伊方文化振興協会、町見歌謡会、町見歌謡連合会が主催でそれぞれの文化団体の発涼歌謡まつりを催しました。

また、町見歌謡連合会では納涼歌謡まつりを催しました。

まつりに先立ち、九町六地区の区長による「もろまき大会」が行われ大勢の方が詰めかけ喜ばれました。会員の発表会では、民謡愛好会の協力により、歌に合せた踊りも披露され大盛況でした。



図書室 だより

八月は、子供中心に活動して、高校生、中学生が、多数有効的に利用してくれました。

午前中から閉室まで努力する生徒もいて、大変なものしく感じました。

今年は、本の貸出し利用も急増するという新しい傾向が見られましたが、同時に返却期日の守れない者も目立ちました。

一人一人に返却期日を守るようにと指導して参りましたが、やはり家庭の努力こそ効果的です。

【向自治公民館】

八月十三日、第十四回向地区バレーボール大会が町見体育館で盛大に開催されました。

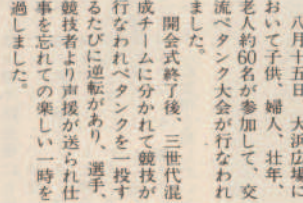
盆休みに里帰りをした人を含め約一〇〇人が参加し五チームによる熱戦が繰り広げられ、笑いの中で融和と親睦が深められました。



【大浜自治公民館】

八月十五日、大浜広場において子供、婦人、壮年、老人約60名が参加して、交流ベタンク大会が行われました。

開会式終了後、三世代混成チームに分かれて競技が行われベタンクを二投するたびに逆転があり、選手、競技者より声援が送られ仕事を忘れての楽しい一時を過ごしました。



自治公民館だより

【小中浦自治公民館】
七月二十一日、小中浦において夏まつり行事が行われました。

午後からは、集会所で保育園児、小学生、婦人会、部落行事推進協議会による歌、劇、踊り、福引きなどの催し物があり、会場内には暑さを吹飛ばすくらいの爆笑でにぎわいました。

【川永田自治公民館】
七月二十六日、川永田コミュニティセンターにおいて第二回夏祭りふれあいの夕べが行われました。

愛好者の方達による、カラオケ、舞踊、大正琴、詩吟などの催物があり、又、今年は、プロ歌手を招き会場に詰めかけた約二〇〇〇人の人達を楽しませました。まさに、ふれあいの深まる一日でした。



第2回夏祭り「ふれあいの夕べ」



七月二十六日、川永田コミュニティセンターにおいて第二回夏祭りふれあいの夕べが行われました。

愛好者の方達による、カラオケ、舞踊、大正琴、詩吟などの催物があり、又、今年は、プロ歌手を招き会場に詰めかけた約二〇〇〇人の人達を楽しませました。まさに、ふれあいの深まる一日でした。

口碑と立ちばなし ①

(湊 浦)

— 土を愛せよ —



分県立農業学校

大正三年(一九一四)四月、佐々木長治氏(高郎)によって、私立実践農業学校が設立された。実践農業学校の教育方針は「農業を通して自然に

長であった小島喜作が、伊方農業学校の動機や教育方針に共鳴し、真の農業教育はこの地で確立できると、自ら進んで初代校長に就任した。佐々木氏は、先ず私財十五万円を投じて財団法人とし、これより生ずる利子を経費にあて、地方の子弟の入学を容易にし、授業料は徴収せず、教科書、実習服などは貸与し、その他にも恩典ありと、一人でも多くの子弟を学ばせんと、校長はじめ職員は一心同体の協体制により、設立の趣旨にそつ

昭和十九年(一九四四)学制改革により甲種農業学校となり、愛媛県伊方農業学校と改称した。昭和二十三年(一九四八)の学制改革により、新制高校となる。ここで伊方農業学校は川之石高校と合併し、農業科として川之石に移った。創立以来の卒業生は一四二七名に及び、各界で活躍する人も多い。「土を愛せよ」の碑は、現在、伊方中学校の中庭に、小島先生筆蹟の遺訓を偲ばせている。

9月行事予定

- 9月1日 西宇和郡体育祭(三瓶町)
- 9月3日 婦人学級(中公)
- 9月上旬 ミセススクール(町公) 紅梅学級(中公)
- 9月16日 中学校運動会(各中学校)
- 9月22日 小学校運動会(各小学校)
- 9月下旬 平成大学(中公) 亀ヶ池老人大学(町公) 生活学級(中公) 青年婦人ふるさと談義



ふるさと創生で指導者づくり

人材育成基金を設置

助成希望者募る

町では地域活性化の担い手づくりをめざし、ふるさと創生事業の一環で人材育成基金を設置しました。基金の運用益を町民の視察研修や体験学習などに助成するものです。基金には、ふるさと創生交付金九千万円を積立て年間運用益の五百万円を助成金に充てております。次の事項に関心、該当する方は是非、応募していただきますようお願いしております。

①地域リーダー育成事業
地域における現在活動のリーダー(或いは将来リーダー)となると思われるものの学習会・講演会・講習会等への参加及び先進地視察研修を対象とする。

②技術修得事業
技術の修得のために必要な学習会・講演会・講習会等への参加及び現地研修のための事業を対象とする。

③海外研修交流事業
(町が指定する)

▽応募期間
平成3年9月30日まで
▽補助対象者
町長が事業の実施を適当と認めた団体、個人で次の条件を具備すること。
①伊方町内に居住し、一年以上を経過した者、又はその家族が伊方町内に一年以上居住している者。
②町税を完納していること。
③必要(要請)に応じての研修報告と事後活動を積極的に行うこと。

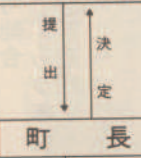
▽補助対象事業
地域の特性や資源を有効に活用して、創意と工夫を凝らし、取組む地域活性化のための学習や研修のための事業で、事業内容が効果的実践的であり、まちづくりに寄与すると認められたもの。

▽研修事業に限る
海外における先進地を肌で感じ、国際意識の高揚と国際感覚を身につけた人材の育成を図ることに、地域作りの推進に寄与すると考えられる者を対象とする。④その他特に人材育成に寄与すると認められる事業。

人材育成事業補助率

事業種目	経費	補助率	備考
地域リーダー育成事業	研修費、教材費、旅費、実習材料費、滞在費、金、その他	5/10以内	町からの指名参加者については100%以内で補助することが出来る。
技術修得事業	同	上	
海外研修交流事業	同	5/10以内 [限度額 50万円]	補助対象経費のその他の経費については、審査会で審査する。
その他特に人材育成に寄与すると認められる事業	同	上	

事業計画書



人材育成事業審査会

○応募期間の期限
平成3年度は9月末まで、平成4年度からは5月末と9月末の2回

ふるさと通信

「鏝」文化のこころ (小中浦)



昭和十九年(一九四四)学制改革により甲種農業学校となり、愛媛県伊方農業学校と改称した。昭和二十三年(一九四八)の学制改革により、新制高校となる。ここで伊方農業学校は川之石高校と合併し、農業科として川之石に移った。創立以来の卒業生は一四二七名に及び、各界で活躍する人も多い。「土を愛せよ」の碑は、現在、伊方中学校の中庭に、小島先生筆蹟の遺訓を偲ばせている。

俳句クラブ

- 隣席にあくび移して夏季講座
- ふかみどり木漏れ日の径山静か
- 昼顔の咲く磯の径海女がゆく
- 朝あきに露草瑠璃を掲げおり
- 味曾麴香る暑さも加わりて
- 雨降りて白黒まざる衣替え
- 髪切つて吾が家の梅雨を追払ふ
- 夜店の灯こむ参拝の道てらす
- 乳の香の浴衣残して曾孫帰る
- 身を返らし秋立つ鐘を妻も撞く

- 木戸えつ子
- 政木滝義
- 門田千枝
- 明神義弘
- 石崎みゆき
- 奥田みよ子
- 稲月しげ子
- 菊池ましえ
- 桜谷たまき
- 梶谷芳久

'91.9月

くらしのカレンダー

■……保 健 ★……衛 生

10 月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
⑥	7	8	9	⑩	11	12
⑬	14	15	16	17	18	19
⑳	21	22	23	24	25	26
㉑	28	29	30	31		

9月 1日(日)	二百十日	16日(月)	振替休日
2日(月)	■食生活改善推進員研修会(町民会館 9:30~13:00) ○長寿大学(町民会館 13:30~)	17日(火)	■1歳6ヶ月児健診(保健センター 13:00~14:30) ○人権相談(町見公民館 10:00~15:00)
3日(火)	■リハビリ教室(保健センター 13:00~15:30)	18日(水)	■栄養学級④(町民会館 9:30~15:00) ■あじさいの会(保健センター 13:00~15:30) ○心配ごと相談(町見公民館 13:00~17:00)
4日(水)	■健康相談(二見集会所 9:30~11:00) ○心配ごと相談(町民会館 13:00~17:00)	19日(木)	■糖尿病教室①(町民会館 9:30~13:00) ■三種混合予防接種①(保健センター 13:30~14:30)
5日(木)		20日(金)	■基本健康診査(二見公民館 9:30~11:00) (古屋敷集会所 13:30~15:00) ★不用大回収日(役場・町見支所までお連れください) ○給食サービス(独居老人・町見地区)
6日(金)	■基本健康診査(大成集会所 10:00~11:30) (鳥津集会所 13:30~15:00)	21日(土)	■母子健康手帳交付(保健センター 9:00~11:00)
7日(土)	■母子健康手帳交付(保健センター 9:00~11:00)	22日(日)	十五夜
8日(日)		23日(月)	秋分の日
9日(月)	■管内合同精神障害者家族教室(八幡浜)	24日(火)	■オレンジ会(伊方公民館 9:30~15:00) ■つわぶき会(川永田コミュニティセンター 13:00~16:00) ○税の徴収(向公民館 9:30~12:00)
10日(火)	■保健推進員研修会(保健センター 9:30~11:30) ■高齢者調整チーム(町民会館 13:30~16:00)	25日(水)	■調理師研修会(町民会館 10:30~16:00) ■リハビリ教室(保健センター 13:00~15:30) ○税の徴収(大成老人憩の家 9:30~12:00) (鳥津集会所 13:00~15:00)
11日(水)	■三歳児健診(保健センター 13:00~14:30)	26日(木)	■母と子のふれあい教室(保健センター 9:30~11:30) ■健康教室(中浦集会所 13:00~16:00) ○税の徴収(二見公民館 9:30~12:00) (田之浦集会所 13:00~15:00)
12日(木)	■家庭看護教室(河内公民館 9:30~15:00)	27日(金)	■栄養講座(豊之浦集会所 9:30~14:00) ○給食サービス(独居老人・伊方地区) ○税の徴収(豊之浦集会所 9:30~15:00)
13日(金)	■健康相談(病態)(小中浦コミュニティセンター 10:00~11:30) (仁田之浜集会所 13:30~15:00) ■三種混合予防接種①(九町診療所 13:30~14:00)	28日(土)	役場土曜閉庁 ※役場が休みになります。住民票や戸籍などが必要な方は、全曜日までにおこなってください。
14日(土)	役場土曜閉庁日 ※役場が休みになります。住民票や戸籍などが必要な方は、全曜日までにおこなってください。	29日(日)	
15日(日)	敬老の日	30日(月)	■基本健康診査(保健センター 9:30~14:00)

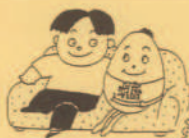
糖はおともだち!

糖尿病とうまくつきあうために
糖尿病教室に参加しませんか

糖尿病の多くは、遺伝的素質のあるところへ、食べすぎ・運動不足・肥満・ストレスなどの要因が加わっておこります。この遺伝的素質の持ち主は、統計的には日本人の5人に1人と推定されますが、たとえ遺伝的素質の持ち主でも、正しい生活習慣を守れば十分に予防できる病気です。

ところで「糖尿病食=「あれダメ」「これダメ」の病人食」と考えていませんか。糖尿病の食事はすべての成人病予防につながるバランス食を腹八分目にとることです。偏食をしないでバランスのとれた食事をしていれば、甘いものだって食べられるのです。

現在治療中の方、又、血糖値の気になる方、是非参加してみたいかがてしょうか。



糖尿病教室
平成3年9月19日(木)

糖尿病教室

とき 平成3年9月19日(木)
(午前9時30分から午後1時まで)
ところ 町民会館3F調理実習室
持ってくるもの

米0.5合・エプロン・筆記用具

参加を希望される方は
保健センターまで
ご連絡下さい。

